

厚生労働省静岡労働局発表
平成 29 年 2 月 1 日 (水)

担 当	静岡労働局職業安定部
	地方訓練受講者支援室
	室長 市川 富章
	室長補佐 河原崎 佐敏
電話 0 5 4 - 2 7 1 - 9 9 6 5	

キャッチフレーズは静岡から!!

公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズが、
「ハロートレーニング～急がば学べ～」に決定し、
広く公募した中から、ハローワーク沼津 海野吉弘 統括職業指導官
の応募したキャッチフレーズが選ばれました
～2月7日(火)に静岡労働局において感謝状授与式を実施します～

1 感謝状授与式

(1)日 時:平成 29 年2月7日(火) 16:30～

(2)場 所:静岡労働局 局長室(静岡市葵区追手町9番 50 号 静岡地方合同庁舎3階)

(3)伝達者:野村 栄一 静岡労働局長

※ 厚生労働省職業能力開発局長からの感謝状を、愛称・キャッチフレーズへ応募・選定された 27 名のうち静岡県在住の方 1 名に対し伝達を行う。

2 「公的職業訓練」の愛称・キャッチフレーズの公募・選定について

(1)目的

公的職業訓練は、希望する仕事に就くために必要なスキルや知識などを習得することができるように法律で定められた制度です。しかし、認知度が低く、「訓練」について「厳しい」「つらい」といったイメージを持つ方もいるなど、キャリアアップや安定的な雇用を目指す方々に十分に制度を理解いただけていない状況にあります。

そこで、厚生労働省では「公的職業訓練」のイメージを一新し、職業訓練への興味・関心を喚起するため、親しみやすくポジティブなイメージの愛称・キャッチフレーズを公募・選定することとしました。

(2)審査方法

募集は、平成 28 年6月9日から7月 29 日に実施したもので、応募総数 2,857 件(愛称:1,393 件、キャッチフレーズ 1,464 件)の中から、平成 28 年 11 月 17 日に開催された選定委員会での審査により決定されました。

※選定委員:秋元 康(作詞家)、今野 浩一郎(学習院大学経済学部教授)、
神野 紗希(俳人)、三遊亭 円楽(落語家)

(3)選定理由

・「ハロー」とは、新たな出会いを表す希望の言葉。トレーニングで鍛えた筋肉のように、「ハロートレーニング」を通じて仕事に必要な「スキル」(知識と技能)をしっかりと身につけて欲しい、そんな気持ちを表しています。

・また、新たな職業やスキルにチャレンジするには、ちよつと時間がかかるかもしれませんが、「急がば学べ」。焦らず、前向きに!

・「ハロートレーニング ～急がば学べ～」は、新たなスキルアップにチャレンジする全ての皆さんをサポートする「公的職業訓練」の「愛称」と「キャッチフレーズ」です。

(4)応募者

「ハロートレーニング」(愛称):東京都 大井田雄策(おおいだゆうさく)さん ほか25名

「急がば学べ」(キャッチフレーズ):静岡県 海野吉弘(うんのよしひろ)さん

ハローワーク沼津 統括職業指導官

公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズの選定について

公的職業訓練とは

公共職業訓練と求職者支援訓練の総称。

求職者が就職に必要な職業スキルや知識を習得するために、無料で受けられる訓練（離職者訓練）。
その他、在職者向け訓練、学卒者向けの訓練のほか、障害をお持ちの方を対象とした訓練も実施。

職業訓練のイメージ

年間約30万人が訓練を受講

働こうとする方、働く方全てが対象

日本の労働力人口は6600万人！

- ・失業された方
- ・働きたいのに、キャリアが少ない方（シングルマザー、ニート、ひきこもりなど）
- ・障害者
- ・学卒者
- ・スキルアップを目指す在職技術者

訓練受講によって
高い就職率を実現し、
一億総活躍を下支え！

多種多様な訓練分野を網羅

〔離職者訓練における主な分野別の就職数〕

- ・建設・製造系（13,475人）
 - ・IT系（15,718人）
 - ・事務系（29,757人）
 - ・サービス系（10,967人）
 - ・介護系（19,582人）
 - ・デザイン（1,422人）
 - ・理容・美容系（1,206人）
- （括弧内は平成26年度の就職者数）

※この他、学卒者（7,950人）、障害者（3,387人）、
在職者受講者102,887人

時代のニーズに即したコースも
創設し、国民の働くニーズに対応

訓練コース（一部）

- ・金属加工、電気工事、住宅リフォーム
 - ・OAシステム開発、Web設計
 - ・ビジネス経理、医療事務
 - ・調理、ホテル・レストランサービス
 - ・介護サービス、福祉用具
 - ・パソコングラフィック、DTP
 - ・ファッションリテール、和装技術
- ※ 第一種電気工事士、宅地建物取引主任者、
介護職員初任者研修等の資格を取得可能！

課題

◇ 多様な分野の訓練コースを設定するなど、時代のニーズに合わせた内容としているものの、その内容や効果を十分に理解いただけていない。

- 国民一般における認知度
→ 厚生労働行政モニターで求職者支援制度の名称及び内容を知らない者が7割弱
- 「訓練」に対する世間のイメージ
→ 「厳しい」「辛い」など

今回の取組み

「愛称」「キャッチフレーズ」を公募のうえ選定。
選定した「愛称」「キャッチフレーズ」を使用し、公的職業訓練が、全ての働こうとする方、働いている方にとってキャリアアップや希望する就職を実現するためのツールであることを周知。

公的職業訓練の活用の促進を図り「一億総活躍社会の実現」「働き方改革」を推進。

ハロートレーニング(公共職業訓練・求職者支援訓練)の全体像

公共職業訓練

◇対象:ハローワークの求職者 **主に雇用保険受給者**
(無料(テキスト代等除く))

◇訓練期間:概ね3か月~1年

◇実施機関

○国(ポリテクセンター)

主にものづくり分野の高度な訓練を実施(金属加工科、住宅リフォーム技術科等)

○都道府県(職業能力開発校)

地域の実情に応じた多様な訓練を実施(木工科、自動車整備科等)

○民間教育訓練機関等(都道府県からの委託)

事務系、介護系、情報系等モデルカリキュラムなどによる簡易な訓練を実施



求職者支援訓練

◇対象:ハローワークの求職者 **主に雇用保険を受給できない方**
(無料(テキスト代等除く))

◇訓練期間:2か月~6か月

◇実施機関

○民間教育訓練機関等(訓練コースごとに厚生労働大臣が認定)

<基礎コース>基礎的能力を習得する訓練

<実践コース>基礎的能力から実践的能力まで一括して習得する訓練

実践コースの主な訓練コース

介護系(介護福祉サービス科等)

情報系(Webクリエイター養成科等)

医療事務系(医療・調剤事務科等)等



離職者向け

在職者向け

学卒者向け

障害者向け

◇対象:在職労働者(有料)

◇訓練期間:概ね2日~5日

◇実施機関: **○国(ポリテクセンター)**
○都道府県(職業能力開発校)

◇対象:高等学校卒業者等(有料)

◇訓練期間:1年又は2年

◇実施機関: **○国(ポリテクカレッジ)**
○都道府県(職業能力開発校)

◇対象:ハローワークの求職障害者(無料)

◇訓練期間:概ね3か月~1年

◇実施機関:

○国(障害者職業能力開発校)

・(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構営

・都道府県営(国からの委託)

○都道府県(障害者職業能力開発校、職業能力開発校)

○民間教育訓練機関等(都道府県からの委託)

【全国】

○平成27年度公共職業訓練実績 離職者訓練受講者数合計:127,807人
(国・ポリテクセンター)29,716人 うち施設内:28,838人 就職率:87.2%
うち委託:878人 就職率:83.6%
(都道府県)98,091人 うち施設内:8,991人 就職率:81.9%
うち委託:89,100人 就職率:74.9%

○平成27年度求職者支援訓練実績 受講者数合計:40,587人
(基礎コース)11,653人 就職率:56.1% (実践コース)28,934人 就職率:60.6%

【静岡県】

○平成27年度公共職業訓練実績 離職者訓練受講者数合計:2,456人
(国・ポリテクセンター)660人 うち施設内:633人 就職率:82.9%
うち委託:27人
(都道府県)1,796人 うち施設内:271人 就職率:68.7%
うち委託:1,525人 就職率:77.0%

○平成27年度求職者支援訓練実績 受講者数合計:559人
(基礎コース)171人 就職率:51.5% (実践コース)388人 就職率:64.3%